



初めての授業公開・学年懇談

5月2日（金）に今年度初めての授業公開・学年懇談を行いましたところ、多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。全学年を見て回りましたが、どこも保護者の方がたくさんおられて私が入ることのできない学級が多くありました。学校への期待を改めて感じました。

今年度もスタートして約1か月半になりました。こどもたちは1年生を始め、新しい学年としての生活にも慣れてきました。学習にも落ち着いて取り組んでおり、その一端を保護者の皆様にも見ていただけたと思います。「保護者と教師で共に同じ考え方や目線でお子様を育てる」ことが重要だと思っています。お子様に関して、気になることや相談があれば遠慮なく学校に話していただけたらと思います。連携して取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いします。下の写真は、すべては紹介しきれませんが、はりきって授業を受けるこどもたちのようすが伝わればうれしいです。



特別支援学級にて



5年生 保護者にも漢字インタビュー



1年生はたくさんの保護者でいっぱい



6年生は、それぞれの教科で学びを



4年生は、キャッチバレーボールの学習



3年生は辞典をつかった学習



2年生は国語で漢字学習場面も

「スクールカウンセラーの役割」（ちょっと宣伝です）

近年、学校には様々な立場の方が入ってきています。私はとても良いことだと思っています。スクールカウンセラーは言わば傾聴することの上手な専門家であり、子育てへの支援を行ってもらえる方であるということです。カウンセラーという仕事の歴史が日本において、まだまだ浅いところがあり、人間のメンタルをサポートしている欧米文化に比べてあきらかに後れをとっています。そのために、カウンセラーの仕事は何か事案が起きてからの対処と見られがちですが、そうではありません。人間だれしも弱い部分を見せられない分、うちに閉じこもってしまいがちです。積極的にカウンセラーを利用して、自分のメンタルを整えて未然に問題を防ぐ役割があるのもカウンセラーです。

だから、案外、「話すことでこころがスーっとして家庭のことや子育てが楽になることはよくあります。」スクールカウンセラーとの話において、原則は秘密です。スクールカウンセラーと話したことは一切学校内外に出ることはありません。ぜひ、子育てへの相談事がありましたら、遠慮せず本校の担当である養護教諭まで直接連絡ください。気軽に相談できる体制を取っています。

5月31日（土）は出雲郷小運動会

運動会に向けて、こどもたちは今、様々なことにチャレンジをしています。学年種目練習は当然のことですが、6年生はリーダーとして色別会の仕切り役で応援合戦を全校で盛り上げようと、一生懸命、練習や準備に取り組んでいます。燃えて取り組む姿が見られ、うれしい限りです。本番の応援合戦が楽しみです。地域の方々もお待ちしております。ぜひ、こどもたちの様子を見に来てください。



応援の踊りを考える6年生

4・5月 校内行事あれこれ

学校は、たくさんの行事を行っています。その一部を写真と共に紹介します



交通安全教室（4月15日）

1年生を対象に交通安全教室を行いました。東出雲交番の方に来ていただきました。絵を見て考える時間や横断歩道のわたり方を指導していただき実際にわたってみる練習を行いました。自分の命を守る、人の命を守る学習です。真剣に話を聞いていました。



宿泊研修に向けて（4月30日）

5年生は、三瓶の宿泊研修に向けてオリエンテーションを行いました。初めての宿泊に関して、こどもたちはどきどきの部分がたくさんあります。小学校生活の中でも思い出に残る行事になりますので、ぜひ乗り越えて楽しい宿泊研修にしたいです。



出雲郷の町めぐり（5月上旬）

3年生の社会科はふるさと松江市の学習が主になります。その前に、ここ出雲郷の地を探検に行きました。出雲郷の町の特徴を調べ、東西南北の方向には何が広がっているのか・・・を調べました。これをもとに、松江市はどうなっているのかフィールドワークに出かけていきます。

